

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 札幌山の手高等学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☒ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒063 - 0002
札幌市西区山の手 2 条 8 丁目-12

E-mail n.ymesksd.102@gmail.com

Website kokusai@yamanote.ed.jp

児童生徒数 男子 11 名 女子 8 名 合計 19 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☒ 防災
- ☐ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☐ そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

活動日	活動名	場所	参加人数	活動内容・活動の様子・感想など
H27 5/9(土)	第90回 足なが 学生募金	三越前	5名	どこの学校にも負けないくらい大きな声で呼びかけ、たくさんの募金を頂いた。
5/11(月) ～22(金)	ネパール大地震 募金	校内	全校生徒	ホームルームごとに10日間募金を呼びかけた。
5/25(月)	地域清掃(1学年)	山の手 地区	309名	総合学習の一環として環境衛生部が主体となって、山の手・琴似地区の地域清掃を行った。
5/17(日)	大通公園植栽	大通公 園1丁 目、5 丁目	5名	ロータリアンと共に大通公園花壇の植栽を行った。テレビ塔のレストランでごちそうになったランチは最高で、素晴らしい眺めに自分達の植えた花がマッチしていて綺麗だった。
6/20(土)、 6/21(日)	2014～2015 年度 インターアクト 年次大会	N T T 研修セ ンター	15名	部員全員が最もたのしみに行っている活動。今回は静内高校が当番校。他校との交流に加えて、乗馬体験の時間も設けてくれて、楽しく2日間となった。
5/25(月)	地域清掃(2学年)	山の手 地区	328名	総合学習の一環として環境衛生部が主体となって、山の手・琴似地区の地域清掃を行った。
6/28(日)	東日本応援フリ ーマーケット	ちえり あ	12名	第3回目の開催。前回の反省を活かしたとのことで、引き続き大盛況だったが混乱は少なかった。178,543円(昨年167,116円)の収益があった。
7/5(日)	札幌育成園夏の 展示即売会	札幌育 成園	11名	屋台の売り子や焼き肉用の炭火を起こすグループに分かれて一生懸命働いていた。施設を利用している方々も家族とみんな笑顔でこのお祭りを楽しんでいて、温かい雰囲気だった。
7/13(月)	山の手地区 早 朝一斉街頭啓発 (夏季)	北洋銀 行山の 手出張 所付近	20名	旗を手に、そしてタスキを肩に掛け、市民や西警と共に交通安全について啓発した。本校生徒も街頭アナウンスを経験させていただいた。緊張したが、とても楽しかった。
7/17(金)、 18(土)	学校祭 展示活 動報告、縁日、献 血啓発	本校	15名	今年は縁日にてポップコーン初挑戦。近隣の保育園児を招待して縁日を楽しんでもらった。献血車を呼び掛け、生徒、教職員、来校者に協力(計:122名)させていただいた。
7/25(土)	介護老人保健施 設 エルクオー ル 夏祭りボラ	介護老 人保健 施 設	9名	昨年も私たちが参加していたことを覚えていて下さった高齢者が何名かいて話しかけてくれた。雨天のため、

	ンティア	エルク オール		外の屋台が規模を小さくして室内で行ったのが残念だった。
7/31(金)	西区子育て支援 さんかくやまべ え	西区役 所 内 子育て 支援セ ンター	12 名	子ども達から追いかけて回されるほど、 人気者になった部員もいた。とても充 実した楽しい活動を行うことができた。
8/4(火)、 8/5(水)	みんなであそん じゃOh!	西区子 育て支 援セン ター ちあふ る・に し	10～12 名	水遊びや人形劇のお手伝いをして、参 加した親子との交流を深めた。夏の暑 さのせいか、子どもたちの体力に圧倒 されたがとても楽しかった。
8/6(木)～ 8(土)	J R C トレー ニングセンター	札幌留 学交流 センタ ー (豊 平)	8 名	小中高が入り交ざったグループをい くつか作り、グループ内討議や発表、 チーム対抗のゲームなどを楽しんだ。 普段は発言が少ない生徒もグループ 内では年長者なので、リーダー的存在 となって引っ張っていた。
8/31(日)	2015 北海道マラ ソン給水ボラン ティア	北 7 条 西 7 丁 目 付 近	52 名	炎天下で大きな声をだして、選手へエ ールを送った。夢中になりすぎて、自 分の水分補給をおろそかにしてしま った生徒も…。「また来年もやりた い!」との声も多く聞かれていた。
9/5(土)	キッズカーニバ ル	二十四 軒小学 校	8 名	地域のボランティアさんと共にコー ナーを担当し、幼児から小学生と共に 遊んだ。
9/6(日)	第 37 回 クリー ンアップ石狩新 港浜	石狩新 港浜	131 名	海と海辺をきれいにする会員と共に 活動した。雨上がり後の砂浜に足がぬ かるんだが、小さなゴミから大きく重 たいゴミまで一生懸命拾ってキレイ にした。お願いだからマナーを守って 遊んで下さい。そう強く願っていた。
9/7(月)	地域清掃(3 学年)	山の手 地区	269 名	総合学習の一環として環境衛生部が 主体となって、山の手・琴似地区の地 域清掃を行った。
9/24(木)	早朝一斉街頭啓 発 (秋季)	北洋銀 行山の 手出張 所付近	19 名	今回は 3 名が街頭アナウンスに挑戦 した。原稿の読み間違えが何度かあ り、普段から文字に親しんでいないこ とがバレてしまったかな。少し恥ずかし かったが、貴重な経験をさせていただ いたことに感謝した。
10/3(土)	赤い羽根共同募 金	地下鉄 琴似駅 付近	11 名	西区社会福祉協議会のみなさんと一 緒に行った(総額 13,124 円)。本校 部員の声の大きさをたくさん褒めて いただき嬉しかった。最初は緊張した が社会福祉協議会のみなさんの落ち 着いた様子が心強かった。

10/3(土)	山の手小学校 PTA ななかま ど祭り	山の手 地区小 学校	11 名	車いす体験コーナーのお手伝いをした。うまく説明できなかったと反省していたが、PTAの方達には部員の動きには配慮があり機敏であることを褒めていただき大変励みとなった。
10/4(日)	2015～2016 国 際ロータリー第 2510 地区 地区 大会	ニトリ 文化ホ ール・ ロイト ン	11 名	青少年プログラムでは、ロイトン札幌からのキジカレーを大変おいしくいただいた。ご飯は空き缶で炊く体験をした。講演「大震災で学んだ三つの大切なこと」では、上手な話の聞き方について、ワークショップを交えながら楽しく学ぶことができた。
10//10(土)	ユネスコスク ール 植林活動	千歳市 国有林	9 名	ユネスコ会員と共にとど松、赤松、タモ類等 3,000 本を植林した。
10/16(金)	平成 27 年度 高 文連石狩支部ボ ランティア研究 大会	ちえり あ	17 名	ボランティア活動を行う生徒の研修と情報交換を目的として行われた。公演は「ボランティアって何だろう。」との題にてみちのく kidsの方が学生時代の活動から現在の活動について報告があった。歳も近いせいとても興味深く聞くことができた。また、今後の参考にもなった。
10/17(土)	J R C 第 1 回 高校生一日研修	日本赤 十字社 北海道 支部	13 名	アイスブレイクや今年度の目標をグループで話し合っで決めることで、他校との交流も深めることができた。
10/26(月) ～30(金)	交 通 安 全 運 動 生徒会とコラボ	学校周 辺	15～22 名	北洋銀行前、ロッテリア前、おもちゃの平野前 の 3 グループに分かれて、通学前と放課後交通安全運動をよびかけた。今年初めての試みと生徒のみでの活動に最初は恥ずかしかったが、次第に声を出すことが楽しくなり、有意義な活動となった。
11/3(火)	第 19 回ボラン テアスピリット賞 北海道東北ブロ ック表彰式	岩手県 盛岡市	2 名	岩手県交流センターで賞を受けた。その後、受賞者全員でボランティアについて交流会を開き情報交換をした。
11/11(水)	昼間一斉街頭啓 発 (冬季)	北洋銀 行山の 手出張 所付近	22 名	今回は 2 名が街頭アナウンスに挑戦した。寒い中だったが、通行人の方や警察官から労いの言葉をいただき、とても嬉しかった。
11/12(木) ～13(金)	高文連全道ボラ ンティア研究大 会	オホー ック・ 文化交 流セン ター	4 名	『ボランティアでつながる新たな未来 ～始まりは小さな思いやり～』をテーマに行われた。全体公演は、伝道詩人 えいた氏が体験した発展途上国への支援活動について紹介があり、高校生がこれからのボランティア活動を行う上での動機付けとなった。

12/14(月) ～ 12/18(金)	校内歳末助け合 い 10 円募金	本校	全校生徒	募金箱や呼びかけポスターの準備を 楽しくできた。教職員へは生徒会長兼 ボランティア部長が職員朝礼の時間 を使って呼びかけ、全校生徒へは放送 局に校内放送を依頼した。今年は、 59,240 円 (昨年 68,418 円) であった。
12/12(土)	J R C 第 2 回 高校生一日研修	日本赤 十字社 北海道 支部	9 名	グループワークで「竹ひごタワー」や 「ドローイング」をしながら、他校の 生徒との交流を深めた。協調性につい て深く学ぶことができた。
12/17(木)	西区社会福祉協 議会との合同活 動報告会	本校 (1 年 F 組 教室)	7 名	共に行った赤い羽根共同募金の反省 や、互いに活動報告をした。ボランテ ィアから得ることができる喜びやや りがいいについて聞くことができ鼓舞 された。
H28 1/5 (火) ～1/9(木)	カレンダーリサ イクル市	かでる 2・7	6～8 名	集まった多量のカレンダーを仕分け、 販売。収益 3,064,841 円。国連、社協、 東日本大震災、ユネスコ協会などへ寄 付。ユネスコ協会も高齢化が進んでい るとのことで、高校生のボランティア は歓迎されている。
1/6(水)～ 1/8(金)	J R C スタデ ィ・センター	札幌留 学交流 センタ ー (豊 平)	5 名	「国際理解」をテーマに、世界の子ど もたちの生活の様子や状況について、 ワークショップを通して学ぶことが できた。また、赤十字職員からはアジ アで行った支援活動についての話も 聞くことができ、日本とかけ離れた状 況に胸を痛める場面もあった。
1/21 (木)	西北ロータリー クラブ家族新年 会	ホテル 京王プ ラザ札 幌	5 名	ホテルでの夕食に招待して頂いた。不 慣れな雰囲気になんか緊張気味だった が、ゲームなどの交流を通してロータ リアンやそのご家族と楽しく交流し た。
1/30(土)、 31 (日)	2015 年度青少年 国際交流の集い 兼 第 43 回北海 道高等学校ユネ スコ研究大会	北海商 科大学	2 名	ユハ・トゥイスク氏より母国フィンラ ンドの国、人、文化について講演が行 われた。留学生とは意見交換もした。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☐ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☒ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）